

科目名	ミュージカル実習Ⅰ							年度	2025
英語科目名	Musical TrainingⅠ							学期	前期
学科・学年	声優・演劇科 2年次	必／選	選	時間数	105	単位数	3	種別※	実習+実技
担当教員	国友よしひろ		教員の 実務経験			実務経験の 職種			
【科目の目的】									
歌唱に必要なウォーミングアップを行い、その後スコアを基に読譜し、様々なスタイルの歌唱を行う。歌いやすい曲で基礎力を養い、ミュージカルナンバーやコーラス曲、日本のポップスなど色々なジャンルの歌唱スタイルを学んでいく。課題曲に応じてソロ歌唱、グループ歌唱を適宜取り入れる。人前での自己表現・自己アピールを習慣化し、表現力を養い、観客に伝える力を身につけていく。									
【科目の概要】									
ヴォーカルを中心に、演技・ダンスを総合的に取り入れた表現を学びます。									
【到達目標】									
多ジャンルの課題曲に触れ歌唱力を養うこと、基礎的な読譜力を養い音楽用語の知識を身につけ実践で活かせるようにすること、1年次に学んだヴォーカル基礎を活かし表現力を向上させ、人前での歌唱、実践（オーディション・ライブ・レコーディング等）力が発揮できるようにすること、ミュージカル業界の動向について関を持ち知識を深め、歌唱スタイルの変化など時代のニーズに対応する。									
【授業の注意点】									
ウォーミングアップ、歌唱練習に支障のない動きやすい服装で授業に臨むこと。授業中の私語や受講態度等には厳しく対応する。社会への移行、実践で活かすことに留意し、課題の予習復習と体調管理の継続性を意識した態度で参加することを求める。授業数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1				
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力				
到達目標 A	さまざまなジャンルの楽曲を、高度なテクニックと表現力で歌いこなす。	さまざまなジャンルの楽曲を、安定した発声で歌いこなす。	基本的な発声法を習得し、楽曲を歌うことができる。	課題曲の一部に不安定な部分が見られる。基本的な発声法が定着していない部分がある。	課題曲の全体を通して不安定で、楽曲の表現力が不足している。				
到達目標 B	楽譜を正確に読み取り、複雑な音楽用語の意味を理解し、即興演奏やアレンジにも応用できる。	楽譜を正確に読み取り、音楽用語の意味を理解し、楽曲を正確に演奏できる。	楽譜を比較的に正確に読み取ることができ、一般的な音楽用語の意味を理解している。	際に誤りが見られる。一部の音楽用語の意味が不明確な部分がある。	楽譜を読むことが困難であり、音楽用語の意味を理解していない。				
到達目標 C	ヴォーカル基礎を完全に習得し、高度な表現力で観客を魅了する。	ヴォーカル基礎をしっかりと習得し、人前で感情豊かに表現できる。	ヴォーカル基礎をある程度習得し、楽曲を表現できる。人前で歌うことに慣れてきている。	ヴォーカル基礎が定着しておらず、表現力が不足している。人前で歌うことに不安がある。	ヴォーカル基礎が身についておらず、人前で歌うことが難しい。				
到達目標 D	ミュージカル業界の動向を深く理解し、最新のトレンドを意識した歌唱スタイルを確立している。	ミュージカル業界の動向に関心を持ち、時代のニーズに対応した歌唱スタイルを意識している。	ミュージカル業界の動向についてある程度の知識を持っている。	ミュージカル業界の動向について関心が薄く、時代のニーズへの意識が低い。	ミュージカル業界の動向についてあまり知らない。				

到達目標 E		遅刻・欠席をしない	遅刻はあるが欠席は少ない	遅刻・欠席が少ない	遅刻・欠席が多い	遅刻・欠席が非常に多い		
【教科書】 レジュメ・資料は必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。								
【参考資料】								
【成績の評価方法・評価基準】 小テストおよび期末テストにより採点。授業への積極性と参加態度を評価する。								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。								
科目名		ミュージカル実習 I				年度	2025	
英語表記		Musical Training I				学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル		評価方法	自己評価
1	ミュージカル概論①	ミュージカルの歴史、特徴、魅力について学ぶ		ミュージカルの歴史	ミュージカルの歴史を理解する			
				ミュージカルの様々なジャンル	ミュージカルの様々なジャンルを理解する			
				ミュージカルの構成要素	ミュージカルの構成要素を分析する			
2	ミュージカル概論②	代表的な作品、作曲家、作詞家などを紹介する		有名なミュージカル作品	有名なミュージカル作品の分析			
				作曲家・作詞家	ミュージカル界を代表する作曲家・作詞家を理解			
				作品の違い	ミュージカル作品の違いを分析			
3	ミュージカル概論③	ミュージカルの構成要素（ストーリー、楽曲、演出など）を分析する		ストーリー構造	ミュージカルのストーリー構造の分析			
				楽曲の役割	楽曲の役割を分析			
				演出の要素	演出の要素と効果			
4	課題曲①	初級レベルの課題曲を割り当て		課題曲の配布	課題曲の配布と解説			
				発声練習	発声練習とウォーミングアップの理解			
				グループワーク	グループワークによる歌唱練習			
5	振付①	基本的なステップ、リズム感を習得する		基本的なステップ	基本的なステップの習得			
				リズム感	リズム感の養成			
				簡単な振り付け	簡単な振り付けを覚える			
6	課題曲②	中級レベルの課題曲を割り当て		高度な発声テクニック	高度な発声テクニックの指導			
				キャラクター分析	キャラクター分析と表現			
				歌唱力と表現力	歌唱力と表現力を向上させる			
7	振付②	課題曲に合わせた振付を習得する。		課題曲に合わせた振付	課題曲に合わせた振付の解説			
				フォーメーション練習	フォーメーション練習の実施			
				エクササイズ	表現力強化のためのエクササイズ			
8	課題曲③	上級レベルの課題曲を割り当て		高度な発声テクニック	高度な発声テクニックの指導			
				キャラクター分析	キャラクター分析と表現			
				歌唱力と表現力	歌唱力と表現力を向上させる			
				課題曲に合わせた振付	課題曲に合わせた振付の解説			

